

会社説明会資料



このまち思いエネルギー。

広島ガス

2026年3月3日



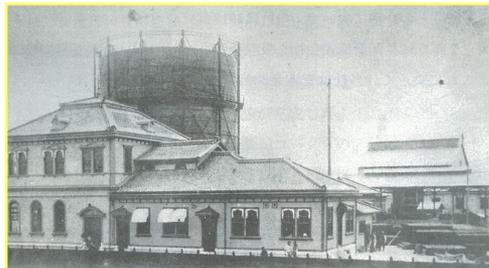
1. 会社概要
2. 広島ガスグループ中期経営計画
3. 電力事業の拡大
4. SDGsの取り組み
5. 株主還元方針

1. 会社概要



- 1 - 1. 当社の歴史
- 1 - 2. 会社概要
- 1 - 3. 都市ガスお客さま件数の推移
- 1 - 4. 広島ガスグループの概要
- 1 - 5. 財務状況
- 1 - 6. 2025年度 業績見込み

1 - 1. 当社の歴史



1909 (明治42) 年10月
広島瓦斯株式会社設立



1945 (昭和20) 年8月
原爆による被災



1995 (平成7) 年6月
廿日市工場製造開始

2022 (令和4) 年
東証プライム市場
へ移行



1910年
(明治43年)
1,244件

1974年
(昭和49年)
20万件

1985年
(昭和60年)
30万件

1997年
(平成9年)
40万件



1949 (昭和24) 年
広島証券
取引所上場

2000 (平成12) 年
東証二部
上場

2015 (平成27) 年
東証一部
銘柄指定

1 - 2. 会社概要



- お客さま件数 41万8千件 (2025年3月31日現在)
- 都市ガス供給区域 広島県内の7市4町
- 広島県東部地区にて福山ガスに卸供給

- 東京証券取引所プライム市場に上場 (2022年4月4日)
- 証券コード 9535
- 単元株式数 100株
- 発行済株式総数 68,603,372株 (2025年3月31日現在)



供給区域と体制

供給区域(広島県内7市4町)
 広島市、呉市、尾道市、三原市、廿日市市、東広島市、福山市、安芸郡海田町・坂町・府中町・熊野町

お客さま戸数 41万8千戸

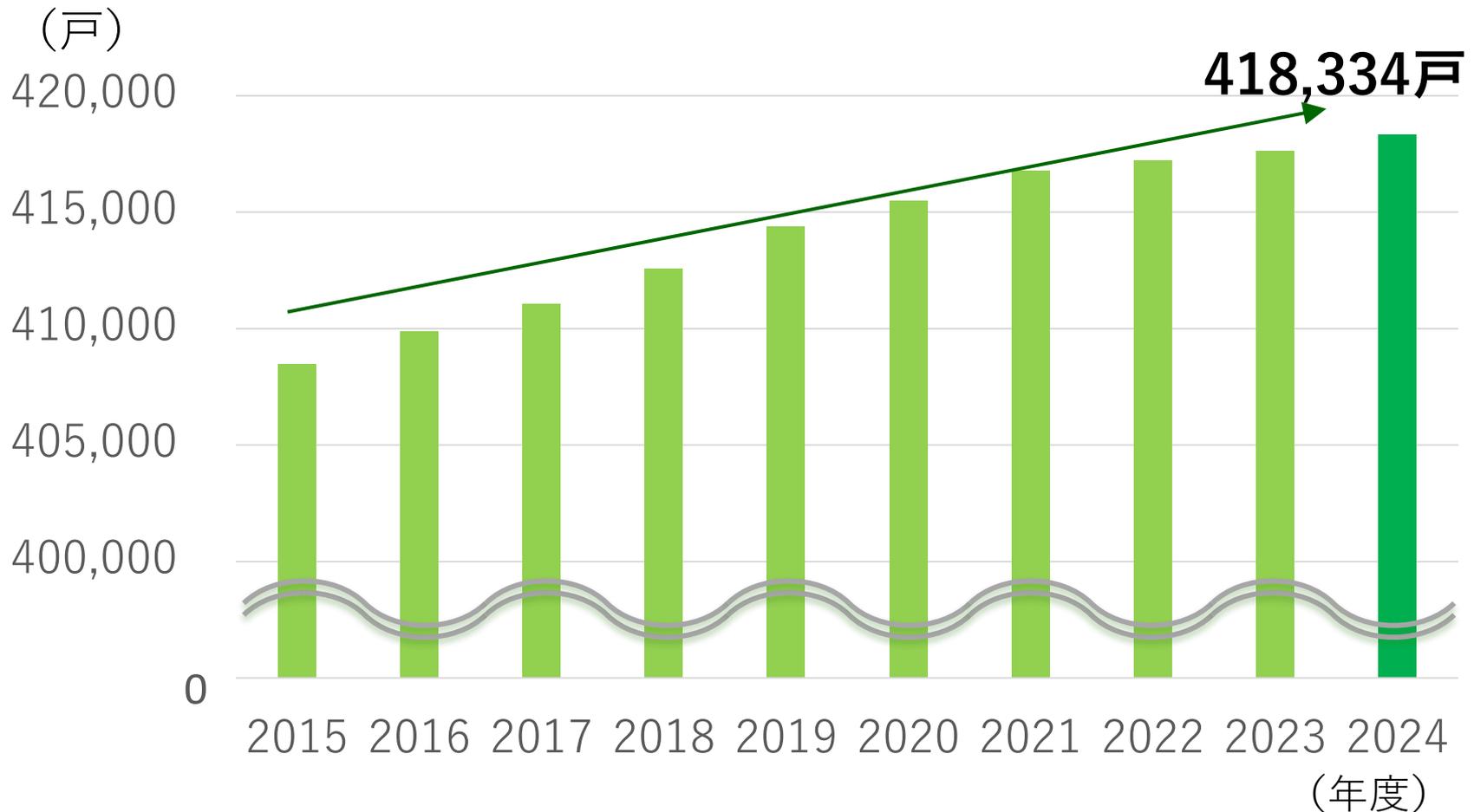
| 凡例 | | |
|----------------|----------------|------|
| 供給区域 (広島地区) | ガスホルダー | ● |
| 供給区域 (呉地区) | ガス製造所 | ● |
| 供給区域 (尾道・三原地区) | 本社・支店・基地 | ■ |
| 幹線 (広島ガス) | 検封中幹線 | ---- |
| | 幹線 (瀬戸内パイプライン) | — |



1-3. 都市ガスお客さま件数の推移



9年連続で増加、ガス小売り自由化以降も堅調に増加



1 - 4. 広島ガスグループの概要



広島ガスグループ40社：当社、子会社/関連会社39社

ガス事業

- ・都市ガスの製造・供給
および販売
- ・他ガス事業者などへの
卸供給
- ・保安点検業務
- ・検針業務 他

LPG事業

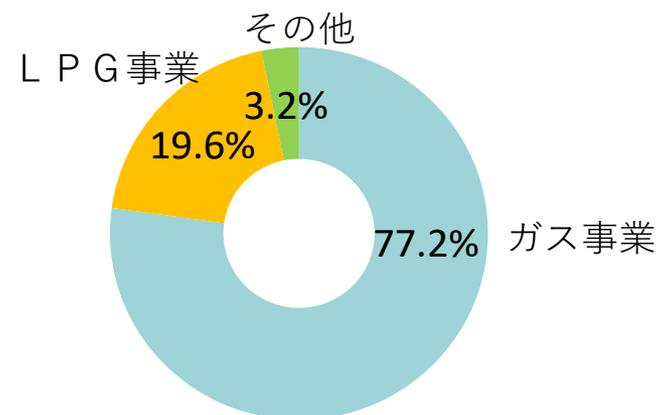
- ・LPGガスの販売
- ・LPGガス充填業務
- ・当社供給区域外での
LPGガスを原料とした
ガス小売り事業 他

その他

- ・エンジニアリング
関連事業
- ・建設工事
- ・機械器具設置工事
- ・高齢者サービス事業
- ・電力事業 他



事業別 売上高構成比※（2024年度）

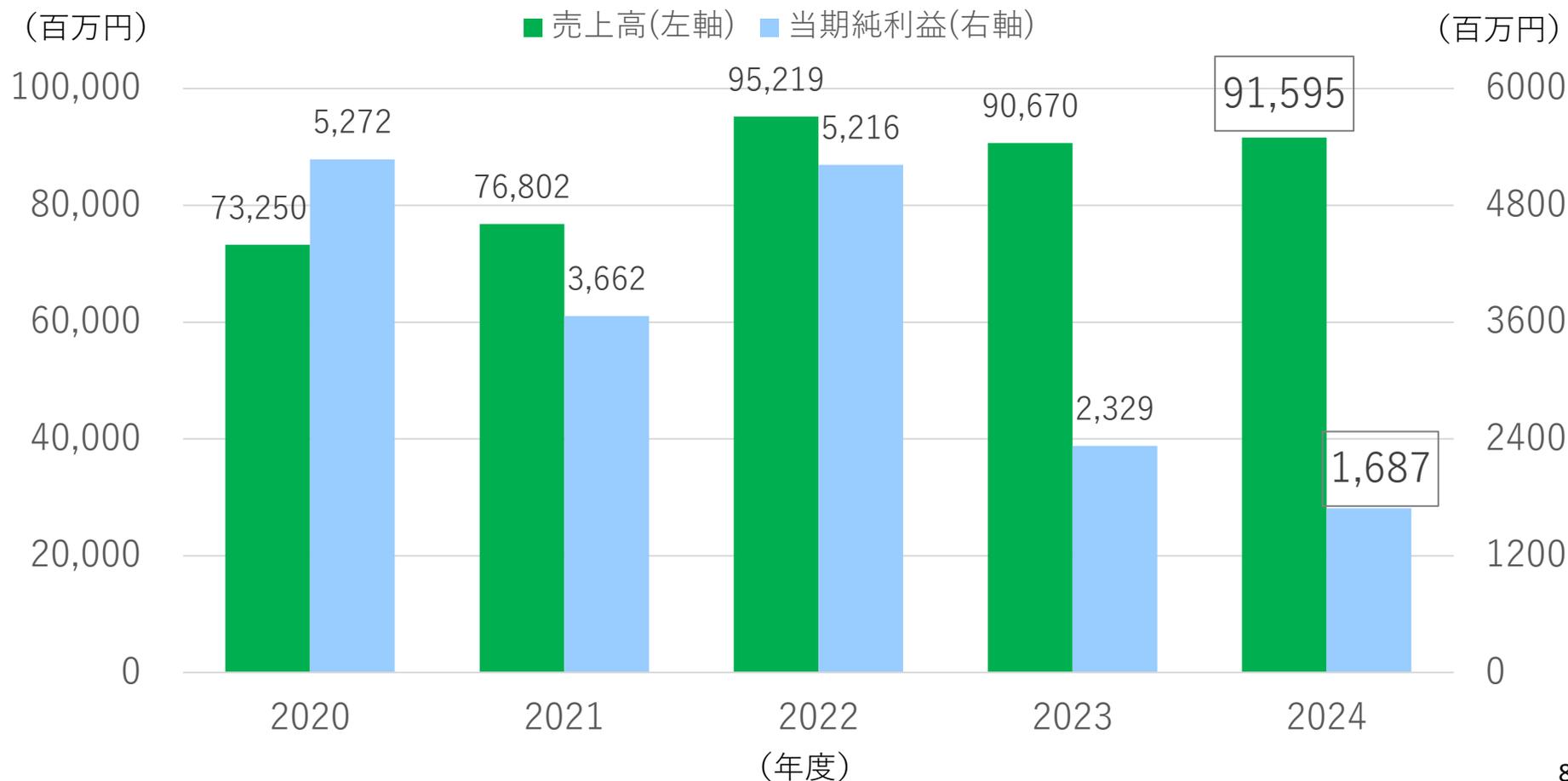


※外部顧客に対する売上割合

1 - 5. 財務状況



売上高／親会社株主に帰属する当期純利益
91,595百万円／1,687百万円



1 - 6. 2025年度業績見込み（連結）



(単位：百万円)

| | 2024年度 (実績) | 2025年度 (予想) | 差異 |
|---------------------|-------------|-------------|--------|
| 売上高 | 91,595 | 89,200 | △2,395 |
| 経常利益 | 1,909 | 1,950 | 40 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1,687 | 1,350 | △337 |
| 原油価格 JCC (\$/bbl) | 84.02 | 75.00 | △9.02 |
| 為替レート (円/\$) | 152.84 | 150.00 | △2.84 |

【参考】 2025年度 第3四半期 (4~12月) 決算実績

(単位：百万円)

| | 2024年度 3Q | 2025年度 3Q | 差異 |
|----------------------|-----------|-----------|--------|
| 売上高 | 64,026 | 61,879 | △2,147 |
| 経常利益 | △351 | 664 | 1,015 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | △294 | 500 | 794 |

2. 広島ガスグループ中期経営計画



- 2 - 1. 2025年度中期経営計画の概要
- 2 - 2. 事業ポートフォリオ

2-1. 2025年度中期経営計画の概要



- 2025年度中期経営計画においては、ガス供給を起点とした総合エネルギーサービスの拡充および、電力事業の拡大の両輪で持続的な成長を目指している

2050年カーボンニュートラル 

2030ビジョン目標 

2025年度中計

①都市ガス・LPG事業の「深化」

ガス供給を起点とした

総合エネルギーサービスの拡充

快適な暮らし(家庭用)最適な事業運営(業務用)を支える電気を含めたサービスの実施

②イノベーションの「創出」

電力事業の拡大

新たな料金メニューとサービス展開エリアの格段な拡張
再エネ電源の開発

価値創造に向けて成長原資を再分配

③経営基盤の「強化」

組織の全体最適化・DX

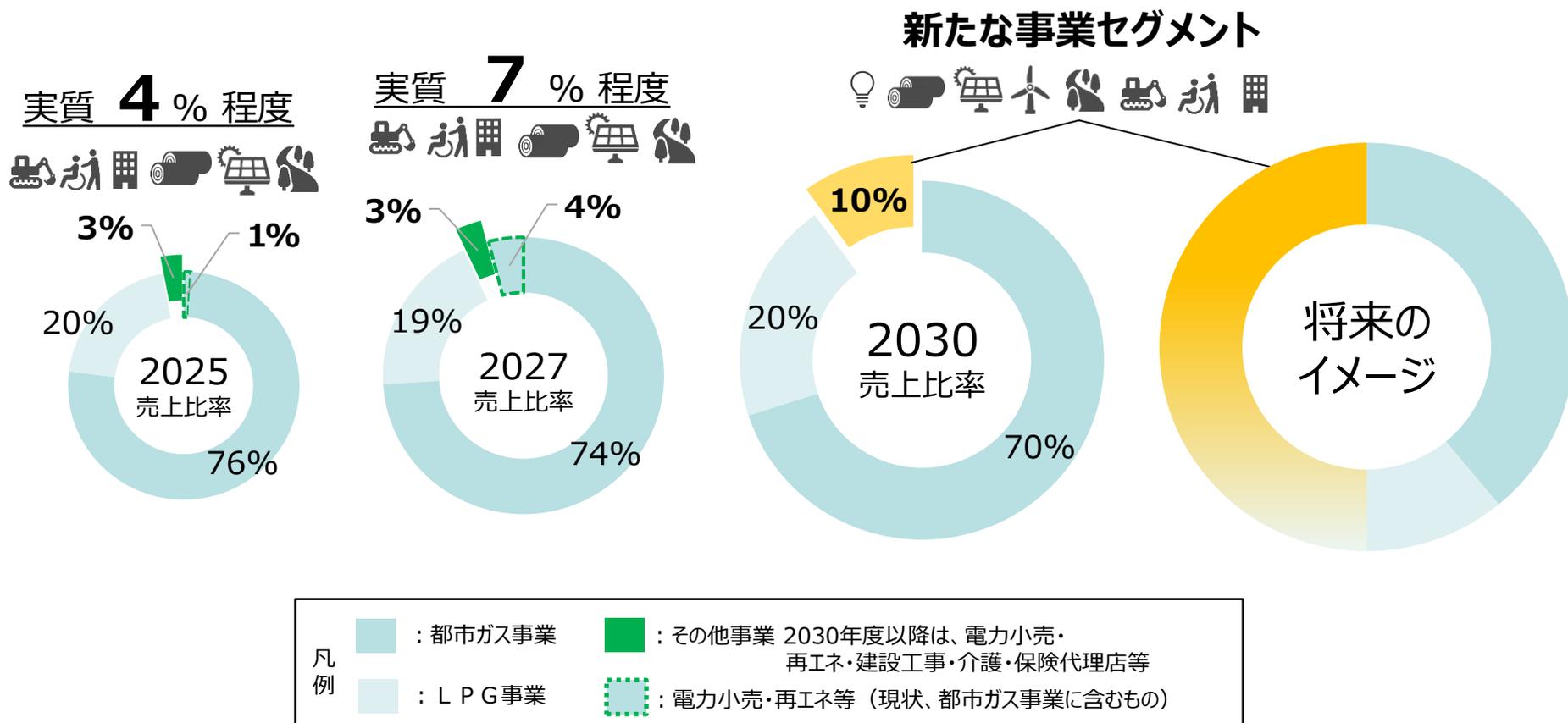
2-2. 事業ポートフォリオ



■ 電力事業の拡大と、新セグメントとしての確立・拡大を目指す

2025年度中計期間

2030ビジョンからその先へ



3. 電力事業の拡大



- 3 - 1. 「このまち電気」の概要
- 3 - 2. 「このまち電気」の販売エリア拡大
- 3 - 3. 住友重機械工業株式会社との
LAES商用実証
- 3 - 4. 北海道での小形風力発電事業
- 3 - 5. 国内の林地残材を利用した
バイオマス発電事業

3-1. 「このまち電気」の概要



- 市場連動型のメリットを活かしつつ、独自のバランスメニューで価格変動を抑制
- 価格競争力と料金の安定性を同時に実現する新しい電力サービス



なっとく、あんしん、自分らしい。

このまち電気

主な特徴

POINT.1

クリアで

納得のいく料金

コストを抑えた電気料金を実現！
市場価格を反映した
クリアな電気料金です。

POINT.2

変動がゆるやかで

安心できるメニュー

急な電気代の上昇を防ぐため
毎月のお支払い額を調整。
家計に優しい仕組み。

POINT.3

自分らしい

使い方で工夫できる

料金単価は30分ごとに決まる。
電気を使う時間の工夫で
もっとお得に！

3-2. 「このまち電気」の販売エリア拡大



- 広島発のサービスを県外へ拡大、契約件数は堅調に増加
- 販売エリア拡大 × 周辺サービス拡充で、電力事業の成長を加速

取組状況と今後の計画

■ エリア拡大

2025年9月 関東・東北エリア販売開始
更なるエリア拡大を計画

■ サービス拡充

2025年12月 このまちモール開設

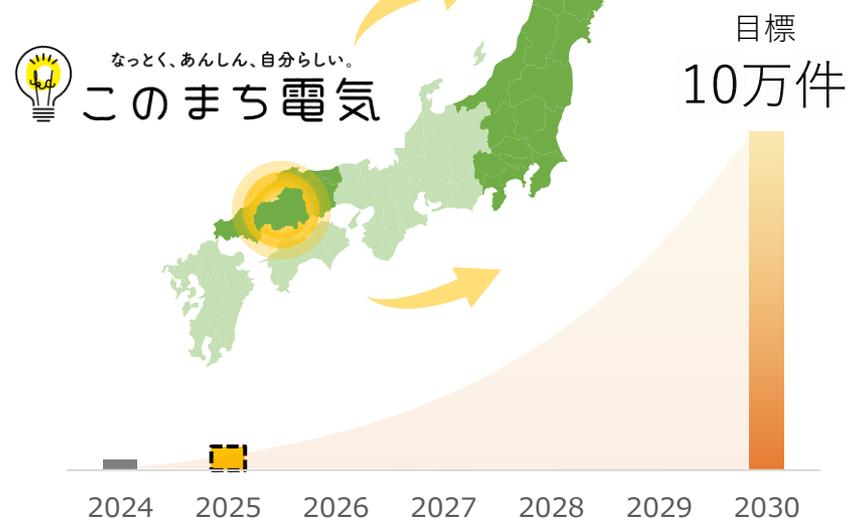
このまち   モール   

このまち電気ユーザーの暮らしを
サポートするセレクトECサイトをリリース

■ 販売対象の拡大

2026年1月 低圧動力メニューの販売を開始
業務用用途へも市場を拡大

今後、更に販売エリアを拡大
契約件数10万件を目指す



需要者件数の推移 (イメージ)

3-3. 住友重機械工業株式会社との LAES商用実証



■ 「LAES※商用実証プラント」の商用運転開始（2025年12月1日）



- ・ LAESプラントで空気を液化する際の冷却プロセスに、当社廿日市工場で貯蔵されているLNGの冷熱を有効利用する。
- ・ LNG冷熱を利用してLAESの充電効率の向上を図る取り組みは、世界初。

※ LAES (Liquid Air Energy Storage)

液体空気の形で電力エネルギーを貯蔵し、必要な時に取り出す技術。太陽光や風力等の再生可能エネルギーの余剰電力を活用して充電し、電力需要の高いタイミングに放電をすることで、脱炭素および電力需給の安定化に寄与。

LAES商用実証の概要



3 - 4. 北海道での小形風力発電事業



■北海道小形風力発電所の営業運転開始

- ・北海道において、FIT制度※を活用した当社初となる小形風力発電事業を実施。
- ・2025年4月から小形風力発電所の建設を進め、2025年9月30日までに全8基の営業運転を開始。

※再生可能エネルギーによる電力を、電力会社が一定期間・固定価格で買い取ることを国が保証する制度。

< 発電所の所在地 >



< 現地写真 (左: えりも町、右: 松前町) >



| | |
|-----------------------|---|
| 定格出力 | 19.2kW/基 |
| 想定発電量 | 約637MWh/年 (8基合計) 【一般家庭約170世帯分の年間電力使用量に相当】 |
| 想定CO ₂ 削減量 | 約284t/年 (8基合計) |

3-5. 国内の林地残材を利用した バイオマス発電事業



■ バイオマス発電事業の実施に向けたプラント建設工事を開始

- ・ FIP制度※を活用したバイオマス発電所の建設工事を進めており、2026年7月に営業運転開始を予定している。

※再生可能エネルギーによる電力を売る際、売電価格に対して一定のプレミアム（補助額）を国が上乗せする制度

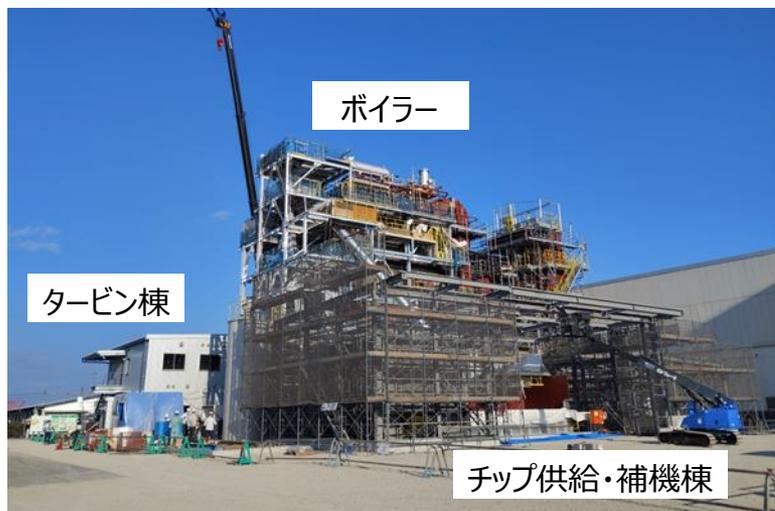
【大野浦バイオマス発電所の概要】

| | |
|-------------------------|--|
| 所在地 | 広島県廿日市市大野二丁目11-28 |
| 発電規模 | 1,990kW |
| 想定発電量 | 約13,800MWh/年 (一般家庭約3,200世帯分の年間電力使用量に相当) |
| 想定CO ₂ 削減貢献量 | 約6,165t/年 |

✓ 林地残材※を利用するメリット

- ・ 未利用資源の有効活用につながり、森林保全にも貢献できる。

※ 林地残材とは、立木を用材用の丸太として搬出した際に林内に残置される枝・葉や根株などの端材のこと。



現状



完成イメージ

4. SDGsの取り組み



- 4 - 1. 広島ガスグループ
「このまち思いSDGs実行宣言」
- 4 - 2. 取り組みの重点項目

4 - 1. 広島ガスグループ 「このまち思いSDGs実行宣言」



SDGs 実行宣言 重点項目

1. エネルギーの普及拡大・安定供給



基幹事業であるガス体エネルギーの普及拡大・高効率利用・安定供給等を通じて、持続可能な社会に貢献します。

2. 地域社会への貢献



広島ガスグループは、これまで110年以上にわたって、地域の皆さまと共に歩んできました。今後もこのまちとのパートナーシップを推進し、地域社会の発展に貢献します。

3. 環境保全



環境にやさしい天然ガスの普及拡大に加え、バイオマスエネルギーをはじめとする再生可能エネルギーの普及拡大や、森林保全活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

4. 働きやすい社会のために



労働安全衛生の取り組みの充実を図り、一人ひとりが働きがいをもって仕事に取り組み、成長し、活気のある職場環境の実現に取り組みます。

4-2. 取り組みの重点項目



重点項目1：エネルギーの普及拡大・安定供給

エネルギーの普及拡大、 高効率利用

家庭用燃料電池 エネファームの普及拡大



グリーン電力の販売

グリーン電力



電気



再生可能エネルギーが
持つ環境価値

保安レベルの向上、 災害対策及びレジリエンス機能の強化

保安技能大会



地域の消防署との合同訓練



4 - 2. 取り組みの重点項目



重点項目2：地域社会への貢献

文化・芸術、スポーツ振興

「広響ホットコンサート」の開催



「バドミントン部」・「スキー部」の活動支援



教育支援、国際平和都市広島への貢献

出張授業など次世代教育の推進



「このまち思い えがお食堂」の開催



4 - 2. 取り組みの重点項目



重点項目 3 : 環境保全

再生可能エネルギーの普及拡大

バイオマス発電
(海田バイオマスパワー)



風力発電 (北海道)



森林保全活動の推進

このまち思い 広島ガス神石高原の森 (星居山)



お客さまとの森林保全 (広島市東区)



4 - 2. 取り組みの重点項目



重点項目4：働きやすい社会のために

働き方改革の推進

- ①総労働時間の短縮
- ②多様で柔軟な働き方への環境整備
- ③多様な人材の活躍推進
(女性の活躍推進)

子育てサポート企業として
「くるみん認定」を取得 (2022年8月)



ビジネスカジュアルの実施

従業員の働きやすい職場環境づくり、生産性向上、省エネ推進などを目的とした服装の選択肢拡大（ビジネスカジュアル）を実施

2025年2月～：毎週金曜日に試行

2025年7月～：毎日実施（本格運用）



5. 株主還元方針



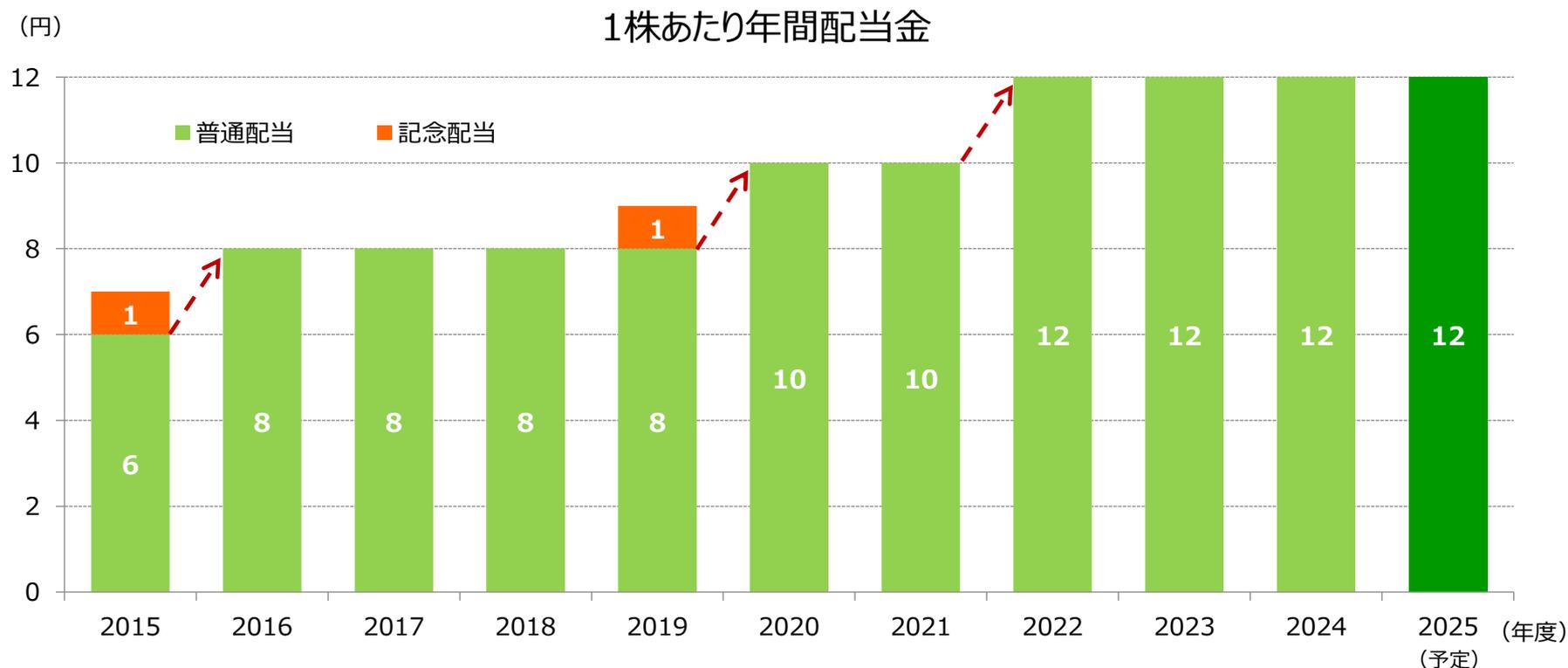
5 - 1. 配当政策

5 - 2. 株主優待制度

5 - 1. 配当政策



- 配当の実施にあたっては、安定的・継続的に配当を行う基本方針のもと、短期的な利益変動要因を除き、連結配当性向30%以上を目指していく
- 2025年度も前年度同水準の配当（年間12円）を維持予定
- 株価370円と仮定した場合の利回り：約3.2%



※ 2015年度は「天然ガス供給開始20周年」、2019年度は「創立110周年」に対して、記念配当を実施。

5-2. 株主優待制度



株主優待制度

保有株式数と保有期間によるポイント

【目的】

株主さまからのご支援に感謝するとともに、より多くの株主さまに**当社株式を中長期的に保有**していただける魅力あるものとする

- 保有株式数と株式保有期間に応じて、「**株主優待ポイント**」を進呈
- 株主優待ポイントは、**広島県特産品の食品・雑貨など（40品程度）**の中から交換可能

| 保有株式数 | 株式保有期間 | |
|-----------------|-----------|-------------------|
| | 3年未満 | 3年以上 |
| 500以上～1,000未満 | 1,000ポイント | 2,000ポイント |
| 1,000以上～2,000未満 | 3,000ポイント | 4,000ポイント |
| 2,000以上～5,000未満 | 5,000ポイント | 6,000ポイント |
| 5,000以上～ | 8,000ポイント | 10,000ポイント |

※ 1ポイント = 1円相当で交換可能

≪ 2025年度優待品の一例 ≫

| SAKURAO GIN (2,000ポイント) | こしひかり新米 (3,000ポイント) | お好み焼き (4,000ポイント) | すきしゃぶ (8,000ポイント) | シャインマスカット (10,000ポイント) | 国産焼あなご (20,000ポイント) |
|---|---|---|--|---|---|
|  |  |  |  |  |  |

ご視聴ありがとうございました

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

